

「2021年九州学生新進テニストーナメント」における感染予防ガイドライン 大会出場における注意事項

九州学生テニス連盟

本ガイドラインは、スポーツ庁、日本スポーツ協会等、公表されている昨今の「コロナ禍」におけるイベント再開時の感染予防ガイドラインにより、「2021年九州学生新進テニストーナメント」における感染予防として作成いたしました。

つきましては、大会出場の選手だけでなく、大会関係者、引率者の皆さんが、以下の「大会に関する注意事項」を通して情報を共有し、「安全・安心」に留意し、感染予防に努めていただきたいという趣旨の下、どうかご理解の上、大会にご参加いただきます様、お願い申し上げます。

なお、「大会に関する注意事項」については

20200529 改定【日本スポーツ協会】スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン改訂版
20200601 付【長崎県教育庁体育保健課】6月19日以降 部活動、普及及び強化事業の対応について
20200619【日本テニス協会常務理事会】JTA 公式テニストーナメント再開ガイドライン案
20201023 【新型コロナウイルス感染症対策分科会提言】感染リスクが高まる「5つの場面」と「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」
20201111 【公益財団法人日本テニス協会】JTA 公式テニストーナメント再開ガイドラインについて（改訂版）
20210204 【内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長事務連絡】緊急事態宣言に伴う催物の開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等について
20210215 改定【日本スポーツ協会】スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン改訂版

を参考に作成しております。

大会出場選手・大会関係者・引率者へのお願い

- 「大会出場選手・大会関係者・会場に会場される引率者」については、九州学生テニス連盟 HP に掲出している以下の資料をダウンロードし、
大会参加に関する誓約書：大会申込書時に提出
健康観察記録：予選から出場する選手他 2/16（火）～3/2（火）健康観察の実施
本戦から出場する選手他 2/21（日）～3/7（日）健康観察の実施
大会出場同意書：必要事項の自署、大会当日の体温の記入、確認事項の確認
「健康観察記録」、「大会出場同意書」を、大会当日に大会本部または受付に提出してください。
なお、未提出の場合、本大会の出場及び会場への来場をお断りする場合があります。
- 「大会出場選手・大会関係者・引率者」についてはマスクを持参し、試合中以外は会場内においてマスク着用すること（厳守）。マスク未着用の場合、大会会場への来場をお断りする場合があります。

す。

なお、大会出場選手については、熱中症の恐れがあるため、プレー中のマスク着用は不要です。

- (3) 定期的な（特に試合の前後）手洗い、消毒等をするように心がけ、用具、用品（ラケット、タオル、ウェア等）の共用は絶対に避ける様、お願いいたします。
- (4) 当日の混乱及び「3密」を避けるために、本大会は無観客試合とさせていただきます。ただし、「引率者」として「各大学1大学に対し、2名」までの来場を認めます。なお、引率者につきましても、「健康観察」を徹底していただき、大会当日、大会本部または受付に提出してください。未提出の場合、本大会会場への来場をお断りする場合があります。
- (5) 「大会出場選手・大会関係者・引率者」の皆さまは、会場内において、他の方の接触を避けて一定の間隔（2m目安）を取り、バッグや手荷物等の保管場所についても他の来場者との間隔も空ける様をお願いいたします。
- (6) 会場内での大きな声での応援、会話等は避けてください。応援は拍手のみといたします。
- (7) 飲食については最低限のものとし、周囲の人と距離をとって対面を避け、飲食中の会話は控えめにする様、お願いいたします。
- (8) 会場内に自販機がある場合、購入した飲料、また他から持ち込んだ飲食物等のごみ類や使用済マスクは必ず全て自分で持ち帰る様、お願いいたします。
- (9) 試合終了後、目的の試合が終わった後は大会本部からの指示が無ければ速やかに帰宅してください。特に以下の行為については感染症対策の観点から禁止いたします。
 - ・選手の応援のために会場に残り、コート周辺での応援する行為。
 - ・試合開始時、及び試合終了後の、各大学が行っているミーティング等の行為。※どうしても各部員に対する伝達事項については、SNS、ライン等のご活用により対応をお願いいたします。
- (10) 試合敗退後は、速やかに帰宅、帰学、宿泊先へ移動をお願いします。なお、試合敗退者における応援を目的とした会場への来場等は感染症対策の観点から控えていただきます様、お願い申し上げます。試合会場にいる選手については、試合が残っている場合に限りです。どうぞご理解の上、ご理解ください。

試合当日～試合の手順等

- (1) 会場に到着したら、密を避けながら大会本部または受付に、必要事項を記入した「健康観察記録」及び「大会出場同意書」を提出し、検温チェック及びアルコール消毒をお願いいたします。なお、試合の受付については、「健康観察記録」及び「大会出場同意書」を提出した時点で受付完了といたします。

- (2) 大会の試合進行は、本部前のオーダーオブプレーボードで、自身の試合コート、進行状況を確認してください。
- (3) 試合待機中は、来場者とのお互いの距離（ソーシャルディスタンス）を十分に取り、「3密：密閉・密集・密接」を意識して待機する様、お願いいたします。
- (4) 試合球については、エントリー番号の若い選手が取りに来てください。
- (5) コートに入る場合は、前の試合が終了し、前の試合の選手が完全にコートから退場した後にコートに入ってください。
なお、試合が終了した選手は、速やかにコートから退出してください。
- (6) 試合開始前の挨拶、トス及び試合後の挨拶については、ネットから1m以上離れて行ってください。また、試合後の選手同士の握手はせず、挨拶のみといたします。
※皆さんの心の中で、対戦相手に対する「リスペクト」を表現してください。
- (7) 試合中、ポイント取得の際など、大声を発するは控えてください。また、セルフジャッジにて試合を行ないますので、「フォルト」、「アウト」については、ハンドシグナル等を使い、相手に分かりやすく行ってください。
また、ダブルスではインプレー中以外はペアとの距離（ソーシャルディスタンス）を十分に取り、「3密：密閉・密集・密接」を意識して待機する様、お願いいたします。なお、インプレー中におけるペアとの至近距離の会話、ハイタッチ、握手は避ける様、お願いします。
- (8) チェンジエンドの際は、次の方法で移動をお願いいたします。
- コートからベンチに戻るとき
- ・ベンチがプレーしていた側にある場合は、直線的に移動して、ベンチに戻ってください。
 - ・ベンチがプレーしていた側と反対側にある場合は、大回りをする等、相手選手と近くならないことを意識してベンチに戻ってください。
- ベンチからコートに戻るとき
- ・戻るコートがベンチ側にある場合は、直線的に移動して、コートへ戻ってください。
 - ・戻るコートがベンチの反対側にある場合は、大回りをする等、相手選手と近くならないことを意識してベンチに戻ってください。
- (9) スコアボードがある場合は、自分のスコアのみ変えてください。
- (10) 試合の結果報告及びボールの返却については、試合の勝者が行ってください。
なお、その際、別の報告者がいた場合は、ソーシャルディスタンスを保ってください。
- (11) 試合終了後は、必ず手洗い・消毒等を行ってください。

